

一八六六番

雉鳴くきぎしな 高円の辺にたかまと 桜花さくらばな 散りて流らふち 見み
む人もがもひと

一八六七番

阿保山の桜の花はあほやま さくら はな 今日もかもけふ 散り紛ふち まが
む 見る人なしにみ ひと

一八六八番

かはづ鳴くな 吉野の川の滝の上のあしびの花よしの かは たき うへ はな
そ はしに置くなゆめお

一八六九番

春雨にはるさめ 争ひかねてあらし 我がやどの桜の花はさくら はな
咲きそめにけりさ